

飯塚メディコラボ 参加報告

2021年7月
株式会社プラッツ
マーケティング部



株式会社プラッツ 会社概要

- 営業品目

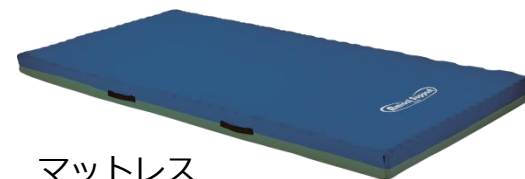
医療・介護用ベッド、マットレス等周辺機器の製造販売



医療施設用電動ベッド



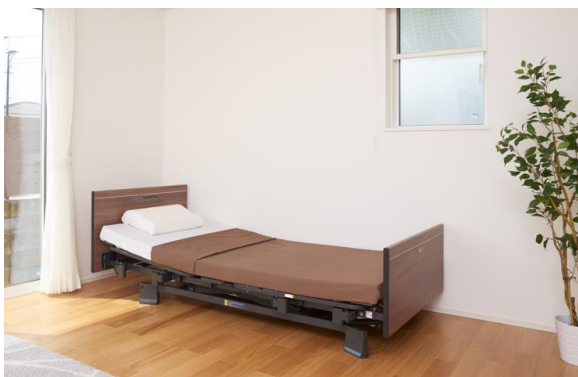
介護施設用電動ベッド



マットレス



離床センサー



在宅介護用電動ベッド



リラクゼーションベッド



居室用家具

株式会社プラッツ 会社概要

ベッド総販売台数



約 570,000台

導入施設数



約 7,000件

全国取扱代理店数



約 17,000件

1999年6月～2020年6月の販売実績

参加目的

課題

- ・医療業界の経験や情報が足りず、まだまだニーズやインサイトが掴めていない。
- ・ケアする人や利用する人がどのような業務をしているのか、どのような事に困っているのかを把握できていない。

目的

- ・医療現場の観察を通じ、営業活動やヒアリングでは追えていない課題を発見する。
- ・どのような商品を使っているのか、どのような機能が必要なのか、不要（オーバースペック）なのかを明確にする。
- ・ケアする人、利用する人に受け入れられる独自性をもった商品企画の創出を目指す。
- ・中期で検討している商品以外についても、現場の実態や要件、ニーズの確認を行い可能性を模索する（ICU、小児科、診察室など）。

参加者、期間

参加期間と見学日数

2020/10/12～2021/3/12のうち、26日

参加者

病院施設営業部、マーケティング部 計4名

緊急事態宣言等で途中見学停止になり、全体の契約期間がその分延長した。

実質は3か月間で、その契約期間内の見学日数は任意。

希望の見学場所や目的を事前に伝えることができたので、ほぼ終日に近い形で効率よく参加することができた。

見学場所、面談者

基礎講習

- ・ 感染講義
- ・ BLS(一次救命処置)体験

専門職同行

- ・ ST 食事介助・指導見学
- ・ 歯科口腔外科 病棟往診見学
- ・ 管理栄養士 業務見学

ヒアリング

- ・ 資材課
- ・ 麻生メディカル
- ・ WOCN
嚥下認定看護師
- ・ 医療安全推進室
- ・ 医療福祉室ソーシャルワーカー

院内見学

- ・ 整形外科病棟
- ・ 心臓血管外科
- ・ 循環器内科病棟
- ・ 外科系個室病棟
- ・ 脳血管外科病棟
- ・ 循環器病棟
- ・ 整形外科病棟
- ・ 病棟透析
- ・ NICU・GCU
- ・ ICU
- ・ 心臓血管外科オペ (TAVI)
- ・ 救急救命センター
- ・ 産婦人科外来
- ・ 呼吸器内科
- ・ 循環器内科
- ・ 心臓血管外科
- ・ 外来ケモ
- ・ 外来透析
- ・ 脳神経内科・難病系総合内科
- ・ 心身合併症センター
- ・ 検査部 (心エコーなど)
- ・ 内視鏡センター
- ・ OPE室物品



見学の成果の概要

- ・病棟、外来、オペ室、薬剤部等、院内の様々な場所を視察し、病棟や診療科ごとの特徴を把握できた。
- ・ベッドの求められる仕様について、なぜ必要なのかを確認でき、ベースとして必要な機能を明確できた。
- ・院内で使用されている様々な備品について把握できた。参入すべき領域と、参入すべきでない領域を予測、他商品の企画検討に繋げることができた。
- ・医療従事者の実態（関わる職種、それぞれの役割、勤務スケジュール、雰囲気etc）を肌で感じることができ、どのようなアプローチが有効なのか確認できた。

機器に求められる仕様

キャスターの走行性・耐久性

- ・基本的にバリアフリーで、段差はエレベーターの隙間程度
- ・スロープを上る際の配慮が必要

部品破損の際の、患者へのリスク回避

- ・空ベッドを移動させる時にぶつけている事象を散見
- ・部品が破損した場合に、患者へ与えるリスクを十分に配慮

コード類の強度

- ・機器を移動させる際に、電源コードやスイッチのコードを踏んでいるケースが多い。
- ・コードの取り回しやコードの太さまで考えられている。



機器に求められる仕様

清拭しやすい＝清潔に保ちやすい

清拭できる箇所は全て丁寧に拭き上げている。埃や汚れが溜まりやすく清拭しづらい構造の配慮が必要

点滴棒を取り付ける場所が必須

IVスタンドだともう1人スタッフが必要なので効率が悪い。

オプション受け

状態に応じて、サイドレールの差し込む場所、組合せを配慮されている。転落のリスク軽減の意識は高い。



メディコラボを通じて

■ 企画検討する領域

7製品

- ・ 現行品の使い勝手についてまだまだ改善する余地がある
- ・ 社内の基本技術を活用する事で参入できる可能性がある
- ・ 市場や需要が増加する傾向にある
- ・ 院内でもリスク管理や関心が高い
- ・ コストが高止まりしている

■ 企画検討しない領域

4製品

- ・ 想定される使用場面が様々で、仕様の絞り込みが困難
- ・ 耐久性が高く、交換・購入頻度が低い
- ・ 既存メーカーのシェア率・認知度が圧倒的で、後発の参入が難しい
- ・ 汎用品も含めて、代替えの商品も多く普及している